



# りそな銀行アジアニュース

2015年10月26日  
りそな銀行 国際事業部

【上海駐在員事務所】

## 「中国における人民元金利の引下げと、預金金利の上限撤廃について」

2015年10月23日、中国人民銀行は10月24日からの人民元預金基準金利と貸出基準金利の引き下げを発表しました。引下げ後、1年物の定期預金基準金利と貸出基準金利は、それぞれ1.50%(-0.25%)、4.35%(-0.25%)となりました。あわせて預金利率の上限規制も撤廃されることとなりました。

同日、一部の銀行を対象に預金準備引当金を0.5%引き下げることも発表されました。

今回の預金金利・貸出基準金利の変更内容は下表の通りです。

	期間	(変更前)	(今回変更後)	今回変更幅	
		15.8.26～	15.10.24～		
預金金利	流動性普通預金	0.35	0.35	なし	
	定期預金	3ヶ月	1.35	1.10	-0.25
		6ヶ月	1.55	1.30	-0.25
		1年	1.75	1.50	-0.25
		2年	2.35	2.10	-0.25
		3年	3.00	2.75	-0.25
貸出金利	短期	1年以内 (1年を含む)	4.60	4.35	-0.25
	中長期	1年～5年 (5年を含む)	5.00	4.75	-0.25
		5年超	5.15	4.90	-0.25

以上

【出典：中国人民銀行ホームページ】

照会先：国際事業部（東京）電話 03-6704-2723

（大阪）電話 06-6268-6357

当資料は、信頼できるとされる情報に基づいて作成しておりますが、弊行がその正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前の連絡なしに変更されることもあります。当資料は情報提供のみを目的としており、何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、お客様御自身でご判断下さいますようお願い致します。  
\* 禁無断転載